道建設部の優秀業者表彰

12社の取組高く評価

札幌建管

勇建設、ダイシン設計など

札幌建管は二十三日、同建管庁舎で二十三年度建設工事等優秀者表彰式を開催した。勇建設㈱など工事七社とダイシン設計㈱など委託五社の計十二社に対し、知事感謝状を贈呈した。

表彰は、二十二年度における工事・業務について特に優秀な業者の功績をたたえるもの。同建管管内では、工事が一般土木A区分の勇建設㈱、草野作工㈱、㈱櫻井千田、㈱岸本組と、一般土木B区分の㈱藤岡建設、一般土木C区分の㈱高橋組、舗装区分の北央道路工業㈱の七社、委託が土木設計区分の和光技研㈱、北海道土木設計㈱、㈱シン技術コンサル、技術資料作成区分のダイシン設計㈱と㈱サツポロ・エンジニヤーズの五社が受賞した。

同建管の幹部と受賞各社の関係者が見守る中、成田修二部長が受賞各社の代表一人ひとりに知事感謝状を贈呈＝写真＝。

工事部門の受賞者を代表してあいさつした勇建設の坂敏弘社長は謝辞を述べた上で、「不断の努力が大切だと教えられたように思う。地域の模範となるべくさらに精進してまいりたい」と決意を新たにした。委託部門では和光技研の亀谷敏文社長が謝辞。「公共事業を通じて社会に貢献することは喜び」と述べ、さらなる技術研鑽への決意を示していた。

7社の功績たたえる

今後も他社の良き範に

旭川建管

【旭川発】旭川建管は二十三日、上川合同庁舎で二十三年度建設部工事等優秀者表彰伝達式を挙行した。窪田毅局長が工事部門、委託部門で受賞した七社の代表者に対して感謝状を授与＝写真＝。受賞者たちは、みな晴れ晴れとした表情で受け取っていた。

上川管内では工事部門で㈱生駒組、㈱橋本川島コーポレーション、浜塚建設工業㈱、㈱吉岡建設、㈱山伏パコムの五社が受賞。また、委託部門は㈱アサヒ建設コンサルタント、大地コンサルタント㈱の二社が受賞した。

開会の冒頭、窪田局長は「受賞した五十二社のうち管内から七社が選ばれた。管内業者のレベルの高さについて認識を新たにするとともに、誇りに思う。受賞された皆さんは、工事や設計の成果品が優秀であるとともに地域への貢献度も高く、今後とも他社の良き範となるようお願いしたい」と述べた。

引き続き、来賓として旭川建設業協会の川島崇則会長、上川調査設計協会の千葉新次会長があいさつ。川島会長は「良い成績というのは、施工だけではなく発注者の支援、地元の理解といった三者の連帯があって生まれるものであり、各社の社内体制整備に重ねて敬意を表する。今後とも業界の先兵となって安心安全を担い地域から必要とされる会社となってほしい」と述べた。

千葉会長は「技術力向上に向け、研修会等を数多く実施したことが今回の受賞につながったものと考えている。受賞を契機に技術力競争を促し、制度の高い成果品を納品できるようにしていきたい」と述べた。また、四年連続受賞したアサヒ建設コンサルタントについて、「素晴らしい快挙」とたたえた。

このあと、窪田局長が受賞者一人ひとりに感謝状を授与。授与後には、受賞者たちが「今後とも真摯に、新しい技術も導入して建設業を営んでいきたい」㈱生駒組、生駒雅彦社長）、「研鑽を積み、さらに精進したい」㈱橋本川島コーポレーション、川本英之副社長）などと喜びと決意の言葉を述べていた。

最後に記念撮影を実施。受賞者たちは、喜びに満ちた表情で写真撮影に応じていた。

5社に感謝状手渡す

良質な資本整備に力添えを

網走建管

【網走発】網走建管は二十三日、オホーツク合同庁舎で二十三年度建設部工事等優秀者知事感謝状贈呈式を執り行った＝写真＝。一般土木五社が受賞。岡田恭一オホーツク総合振興局副局長が各社代表者に感謝状を手渡した。

管内からは、工事部門で五社が受賞。一般土木Aは㈱早水組（網走、山崎雅博社長）、㈱丸田組（網走、丸田孝一社長）、一般土木Bは㈱藤共工業（興部、工藤喜代子社長）、日東建設㈱（雄武、久保元社長）、一般土木Cは網走交通㈱（網走、平間敏明社長）―が栄誉に輝いた。

贈呈式では、各社代表者が、岡田副局長から感謝状を受け取った。

贈呈後、岡田副局長があいさつ。公共事業の縮減などによって経営環境が一段と厳しさを増す中、「特に優秀な会社として五社が選ばれたことは喜ばしく、私としても誇りに思う」と賞賛。「今後とも、豊富で堅実な経営感覚を生かされ、良質な社会資本整備に一層の力添えをいただけるようお願いする」と述べた。

このあと、受賞者と建管幹部が懇談。喜びと今後の抱負を語り合った。